

浴衣の美しい立ち居振る舞い

日本舞踊師範に学ぶ河内音頭の踊り方



今年はやかたで盆踊りに出かけませんか？
 日本舞踊のお師匠さんに踊り方を習ってから北御堂で行われる
 盆踊り大会に参加します。
 心配な着崩れも、直すポイントを教えてもらえるから安心です。
 河内音頭で優雅に楽しく、ニッポンの夏を満喫しましょう。



【日時】平成25年8月23日（金）19:30～21:00

【場所】創元ビル4階セミナールーム

（大阪市中央区淡路町4-3-16）

淀屋橋駅・本町駅いずれも徒歩5分

御堂筋の淡路町3交差点を西入る

【費用】日本きもの学会会員 500円

会員以外 1000円

【定員】先着20名

※浴衣着用でどうぞ（洋服でもかまいません）

講師略歴

堀口初音（ほりぐち はつね）
 大阪と東京にて、日本舞踊山村流「静観会」、善教
 室（キモ）・スイーツ・主宰。舞台出演、門下の指導、
 伝統芸能のイベントプロデュース、現代における着
 物生活の研究、ワークショップの開催など、幅広く
 活動している。芸名は山村若静純。著書者に『上方
 伝統芸能あんない』創元社。盆踊りの音楽が聞こ
 える会場まで走り出してしまっほどのお祭り好き。

お問い合わせ・お申し込みは

日本きもの学会事務局

電話 075(211)1346

担当 嶋田



大阪文化塾「日本舞踊師範に学ぶ河内音頭の踊り方」に参加して

西岡万紀

8月23日、夕刻から大阪本町の創元社のセミナールームで開かれた「日本舞踊師範に学ぶ河内音頭の踊り方」講習会に参加させていただきました。ご指導くださったのは、日本舞踊山村流の師範で、着付け教室キモノ・スイーツ主宰者でもある堀口初音先生です。

日本各地で盆踊りは行われていますが、大阪では河内音頭なんですね。いくつか基本の踊りがあるそうで、「手踊り」と「まめかち」という二つの踊り方を教えていただきました。

約30分間の練習のあと、すぐ近くの北御堂境内で開催中の盆踊り大会へ。たくさんの提灯で飾られた櫓のまわりでは、すでに大勢の老若男女が菊水丸さんの河内音頭にあわせて軽快に踊っています。

「大丈夫、だれも人のことは気にしてませんから、好きに踊ってください！」との初音先生の励ましを受けて、恐る恐る踊りの輪の中に。皆さんすぐに溶け込んで楽しく踊っておられました。

私も、前の人の手ぶりをマネしながら2周ほど廻り、良い汗をかきました。「盆踊り」って、ほんとデトックスですね！とっても楽しい時間を過ごさせていただきました！来年もぜひ開催ください。楽しみにしております。